

5/7(木) 14:00-15:00

- 出席者: 竹村、浦西、東田、白井、小島、エー、宮永、上田
- 次回予定:
- MC: 浦西
 - MCは竹村->浦西->東田->白井->エー->竹村->... 欠席者は飛ばす
- 議事録: 適宜

オンライン講義関連

先週まで

- CLEヘルプデスクが人員増強された
 - すごく楽になりました
 - CLE-Zoomは竹村先生が主にやっている
 - CLE-Echoは浦西がみている(と言ってもecho360に回して対応している)
 - SCSKのサポートが可能か問い合わせ中 -> 竹村先生が対応中
 - Skype対応どうするか
 - skype@ime.cmc.osaka-u.ac.jpというエイリアス
 - 榊さん対応中(対応時間は調整済み)
 - 5月中も外注
 - 一ヶ月単位で発注、土日祝は無し
 - FAQなど整備中@全教(竹村研の西山くん・田又くんが対応中)
- Collaborate on Safariで音声途切れる
 - 落ちるのはブラウザ/OSのバージョン問題っぽい
 - WebRTCがかなりピーキーな仕様で、ちょっとでも古いと繋がりにくい。最新版のアップデートを推奨して持っていった方が良い
 - AppleのWebRTCにバグがある模様
 - SafariはNG
 - ChromeとFirefoxの使用を推奨
 - EdgeもChromium Edgeならば...
 - iPhone使ってる人が怪しい
 - Chrome on iOSはダメでSafari利用を指示されるがSafariにはバグがあるっぽい
 - iOSデバイスは無理というべき?
 - iOSのChromeはWebKitベースで、Appleのバグはたぶんそのまま、かつ、BbCUに接続するとSafariを使うように誘導される
 - 東田先生からアシストマイクロに上げていただく -> 済
 - [関連リンク\(同一症状のバグ\)](#)

- <https://support.frozenmountain.com/hc/en-us/articles/360036546954-Known-Issue-with-iOS-Safari-13>

- VDIのプール
 - 吹田GSEコモン用のプールを0にして、BYOD向けに振り替える
 - macOS版TCAgentが動かない問題は富士通に更新の可能性を確認、Webインターフェイス (campuscloud.ecs.osaka-u.ac.jp) を使う
 - 連休中 (5/5-6) 使えなかった?
 - 5/7朝富士通から別件 (?) で不具合報告あり
 - 5/7時点で直っている
 - ナレロー要アップデート (asap)
 - ナレロー側の問題 (修正済み)
 - 通常はVDIアップデートは5月二週目または三週目以降
- Officeのキャンパスライセンスをダウンロードできない問題
 - 学外からインストール可能になった(4/20(月)よりKOANで案内済み)
- 学生サポート窓口 開始(4/10~)
 - 全教TAが「学生サポート窓口」のコミュニティの掲示板への質問対応
 - 竹村研TAはFAQの取りまとめ対応
 - シフト管理: 浦西先生 -> 村上先生@全教
- 新入生向け情報社会基礎・情報科学基礎
 - 4/20(月)より開始。大きな問題なく進んでいる状況。
 - 全学統一の試験をどうするか。
- ナレロー の実行ファイルについて
 - コミュニティ「情報教育システム-ダウンロード」に配置してもよいか？
- サイバーメディアセンターの立場としては... (確認)
 - Zoomの利用自体を止めることはしない(先生方の責任のもと使う分には問題ない)
 - CMCとしては, Zoomの使い方のサポートはしない
 - CLE LTI連携
 - Zoom管理者を (竹村先生以外追加) 登録すると作業負荷分散
 - +浦西先生、アシスト (榊さん)、CMC職員
 - Zoom Educatorライセンスの40分制限の解除
 - 4月末で切れた?
 - 確認方法
 - 環境設定ではわからない
 - Zoomアプリでスケジュールするとまだ無制限であると言ってくれる
 - サポートできるのは、CLEと連携するBlackboard Collaborateと、Microsoft Teams
 - Teams録画開始が学生権限でもできる?
(コードを生成すると回避出来る?)
 - Unsupportedなサービスについても、LTI連携のサポートはする
 - 全教との認識合わせは浦西と竹村先生でやっておく
- ZoomとTeams
- Blackboard Collaborateのライセンス購入済

- 宮永さんの方で、念のため予算を確認
- 今のところZoomではなくCollaborateの方向で調整中
- Campuscloud (BYOD向け)
 - (多数から遠隔での) 動作確認？
 - 教員が学生の仮想マシンを必用数予約できるか？
 - 教室利用との仮想マシン数の競合が起きないか？
 - GSE (170台) のプールはETC (285台) に再割当可能かもしれない
 - 再割当の形態確認 (GSEを外部割当にできるか、ETCとGSEのマージか)
 - 学生がエージェントを入れて自分で予約
 - TCAgentで
 - いつまでに？ 木曜日までに？ 要ドキュメント
 - 緊急事態宣言後の富士通の対応体制はどうか
- サポート体制
 - 包括契約のライセンスは学校に来て作業が必要なので案内しない
 - “Office Online” へ誘導する
 - OneDriveの容量は (要確認、数GB) <= 1TB
 - CLE連携を確認 (連携可)
 - VDI雛形にドライバのインストールを依頼
 - 回答は5/20定例会予定

前回の議題、積み残しになっていないか確認

●

ライセンス系

- ライセンス証明書など、保管場所を定める
 - 1F事務局で保管する方向で進める
- **Maple: エー**
 - 対象部局
 - 全学
 - 調達費用
 - 2013 年度 ¥1,947,750
 - 2014 年度 ¥2,346,278 (25%up)
 - 2015 年度 ¥2,400,000 (税別)
 - 2016 年度 ¥2,880,000 (税別)
 - 2017 年度 ¥2,880,000 (税別)
 - 2018 年度 ¥2,851,200 (税別)
 - 2019 年度 ¥2,880,000 (税別) (¥3,110,400)
 - アップデート完了
 - インストーラの置き場所を検討。CLEに置く？OneDriveは？
 - 榊さんにやり方を教えて、榊さんとアシストマイクロが対応中
 - VDI :2018, HomeUSE: 2018
 - 高橋さんに契約書を提出
- **Mathematica: エー**
 - 対象部局
 - 理学部、工学部、基礎工、情報科学、医学研究科、歯学研究科、経済
 - 調達費用
 - 2013-2015 年度 費用 ¥18,144,000
 - 2016-2018 年度 費用 ¥17,280,000
 - 2019-2021 年度 費用 ¥19,990,800
 - 利用者負担収入
 - 2015 年度 ¥3,300,000
 - 2016 年度 ¥2,700,000
 - 2017 年度 ¥2,780,000
 - 2019-2021 年度 調達日程
 - ヒューリンクスに決定(監督職員、検査職員は間下先生)
 - VDIには最新版が入っていない
更新の際は富士通にライセンスキーを伝える必要あり
6月のアップデートで依頼予定 -> 9/26時点でまだ. 10月アップデートで依頼。苦戦中
 - 2020/4に最新版アップデート予定
 - 講習会の案内
 - from Wolfram to 全ユーザ
 - 木村さんからの引き継ぎ

- my.osaka-u.ac.jpへも
 - 兼任のない教員、兼任のある教員 (例えばCMC)、リストにない部局の教員 (産研) の取る扱いを仕様書に入れる (3年後)
 - 産研、CMZ
 - R2年度の学問への扉で学生のBYODへインストールする予定 (東田)
 - uXXXXXXx@... のメールアドレスで登録すれば無償で利用できる
 - 4月までに案内に明記する
 - 運用方針の変更
 - 学生ライセンスについてアップグレードと年度更新の自動化
 - 教職員向けのライセンスはアップグレードのみ自動化
- **ChemBioOffice**: 宮永
 - 更新方法変更
 - 更新済み
 - VDIに最新版を展開
 - => ライセンスはシングルユースもLMも同じコードであった
- **INFOSS**情報倫理: 白井
 - 更新費用
 - 2016年度 ¥600,000+税
 - 2017年度 ¥600,000+税
 - 2018年度 ¥600,000+税
 - 2019年度 ¥600,000+税 (¥648,000)
 - 2020年度 ¥600,000+税 (¥660,000)
- キーワードで学ぶ最新情報トピックス: 白井
 - 更新費用
 - 2016年度 ¥800,000+税
 - 2017年度 ¥800,000+税
 - 2018年度 ¥800,000+税
 - 2019年度 ¥800,000+税 (¥864,000)
 - 2020年度 ¥600,000+税 (¥660,000) → 値下げ
- 情報倫理デジタルビデオ小品集: 白井
 - 更新概要
 - 4,5,6,7 は毎年ライセンス更新する(4,5,6,7 合わせて ¥100,000/年)
 - 新入生は毎年 1-6 に登録
 - * 1~3は古いのでアップロードしない
 - 更新費用
 - 2018年度 ¥100,000+税 (¥108,000)
 - 2019年度 ¥100,000+税 (¥108,000)
 - 2020年度 ¥100,000+税 (¥110,000)

- ナレロー:白井
 - 更新費用
 - 2018年度 ¥500,000+税
 - 2019年度 ¥500,000+税(¥540,000)
 - 2020年度 ¥500,000+税(¥550,000)→ 人数制限無し

- CLE:浦西
 - 2019-2021 年度 アシストマイクロに決定
 - 新システム(2019-2021 の3年)の契約金額、99,447,102 円(税込み)
 - 監督職員、検査職員は浦西先生
 - サービス責任者:竹村先生、担当者:浦西先生
 - SaaSバージョンの契約書を竹村先生にしていたところ(12/16)
 - 運用支援とヘルプデスクの2020年度の進め方を検討中

- Echo:浦西
 - 単年契約になる可能性大
 - 1/9 (Thu) 12:30 SCSKとミーティング
 - SCSKから見積もりあり(¥9,800,000)
相見積もりを取り、Echoとの直接契約をするか判断する
 - ライセンスの費用
 - Jocastaにライセンスが超えたらどうなるか確認

- Turnitin:浦西
 - 更新費用
 - 2019年度 ¥3,011,040(税込) / 2000FTE
 - 2020/1 見積もり依頼中
 - 減額の余地
 - 1000FTEで見積もり取り直し
 - 1,727,000円。発注済

必携化対応

—

広報・アナウンス

- 単発でアナウンス
 - アプリの更新関係(NotePad++等)
 - homepage更新
- Memo: アナウンス方法(CLEの停止に関するもの)

- 事前:CLEのお知らせに掲載に加えて、KOANの掲示版に掲載を今後行う
- 停電当日、障害発生時:CLEのロードバランサ及び信号機システムで通知

建物関係

- 本館(豊中教育研究棟)
 - 教室清掃
 - 事務が週30分ずつ巡回
 - 月次で対応
 - トイレ
 - 清掃
 - スーパーコンピューティングの期間
 - 改修(優先度1番)
 - 5Fセミナー室のスクリーン
 - この手の備品について、お金を事務が持つか、部門が持つかは永遠の課題
 - 改修の方向で検討
 - 5Fセミナー室のエアコン
 - 検討中?(優先度2番、5Fに限らず一律)
 - エキスパンションの工事が決定
 - 2月中旬から3月中旬. alltoyonakaにアナウンスされる
 - 3/21の掃除が終了時にどうなってるか様子を見る
 - ソファーを戻すのも業者のつもりだが、これも様子見
- 情報教育教室
 - 映像配信更新:1000万円以上
 - 複数の情報教育教室での双方向授業の方法を検討
 - 教員映像を配信する/学生の質問を受ける(案:Webカメラの設置 / Echoのチャット機能)
 - projector lampのお見積もり
 - 第2教室のEchoの不具合
 - 端末のデータを再送化する -> 不調
 - さしあたっては出張収録用のEcho POD (Echo1) で対応中
 - 第4教室でもスケジュールリングテストしてみる→OK
 - 第2教室のネットワークの問題の可能性高(物理層の問題?通信はできる)テスト収録を実施してみる -> スケジュール収録を週1で回してみるテスト中
 - 1/9 SCSKに確認してみる -> 原因不明
- 豊中データステーション棟
 - ゴミの収集 :2F給湯室に置いておく
 - 1Fの部屋にスマートロックを装着
 - 入口:12019

- Society 5.0関係
 - 2F実験室は次年度に向けてそのまま保存. 他の用途にも(レイアウトをあまりいじらなければ)使って良い
 - 身内のよしみで使わせていただいているので, 他に利用希望が来れば明け渡す必要がある?
 - サーバ類導入予定
 - 詳細は決まったら書く. 納品は2月の3週目
- 掃除機を買う
 - 事業費で購入済 (白井先生)
- Society5.0の視線収集サーバを地下のサーバ室に設置
 - ルータ(177のネットワーク)
 - 視線ログサーバとビデオログ収集システムサーバ(Society5.0)
 - 両サーバは竹村研ラックに入れる
 - IPアドレスは177を使う
 - セキュリティ要件は確認(宮永さん)-- あまりしっかりしたものはない
 - LTI連携に関する学内手続き -- 現状は決まっていない。他のLTI連携サービスと同様に後日報告できるようにしておく
 -

説明会・講習会

- 情報社会基礎・情報科学基礎説明会
 - 12/18 10:00-12:00
 - 2/12 (水) 豊中
 - 3/4 (水) 吹田
- 教員向け説明会
 - 3月30日 11:00～12:00に実施
 - eラーニング教材化する
 - 教卓の操作とかをどうやって収録
 - 箕面のチームと連携して教材の撮影も可能
 - 毎年同じ内容の部分はeラーニング化、新しい内容はHPを参照してもらう
 - 後日、小島先生と連携して撮影等進める
- 情報教育研究会
 - 今後は実施しない。基本は、利用の手引きで対応。
教室の説明等は、適宜事務室で対応いただけることに。
- CLE講習会
 - 3/4 (水) 吹田 -> Webinar化。Zoom使用
 - 3/30(月) 豊中 -> Zoom使用 アシストマイクロで誰が話すかは要確認
- Turnitin 講習会
 - 現状予定なし
- Mathematica 講習会 (エー)

- 5月 >> 9-10月開催予定
 - Maple 講習会(エー)
 - 3月11日開催中止
 - ChemBioOffice講習会
 - 産研担当
 - 部門シンポジウム
 - 現状予定なし
 - 見学・来客(予定)
 - 3/19 Mirai Innovation LAB 20名(エー対応)
 - 開催報告(2019年度年報に掲載)
 - 4/10 CLE講習会 入門編 10名
 - 4/10 CLE講習会 応用編 7名
 - 5/3 いちよう祭 626名(全体の約1割の来場者数)
 - 6/25 Malasia Politecnick 6名
 - 8/8 IPSJ 教員免許更新講習 5名(+ 教員 4名)
 - 8/9 情報教育研究会 8名
 - 9/2-4 Institute of Technology of Cambodia 1名
 - 9/25 Mathematica講習会 19名
 - 10/9 CLE講習会 入門編 8名
 - 10/9 CLE講習会 応用編 6名
 - 10/10 福島県立福島高等学校 10:00~4名
 - 10/23 OMSIN 33名
 - 11/11 14:30- 高津高校(浦西) 10名
 - 11/16 (木) 10:30-亀岡市立東別院小学校 9名
 - 2/12 CLE講習会 入門編 7名
 - 2/12 CLE講習会 応用編 6名
 - 3/4 CLE講習会 入門編 8名(Web開催)*
 - 3/4 CLE講習会 応用編 8名(Web開催)*
 - 3月27日 大阪大学CLE講習会(メディア授業向け臨時開催)(吹田:56名、豊中:43名)
 - 3/30 CLE講習会 入門編 9名(Web開催)*
 - 3/30 CLE講習会 応用編 7名(Web開催)*
- * 当日参加も可としたので、事前申し込みのない受講者が沢山おられた

次回定例会議

- 全教コン運用会議
 - 3/17(火)14:00-
 - Linux環境 (VMware Workstation Player (有償), VMware Horizon Client for Linux (有償), Hyper-V (無償, 要管理者権限), VirtualBox)
 - Windows 10 Subscription Channel (LTSC/B1607 → LTSC/B1809)
- 全教コン箕面

- 2/18(火)10:00-
- **CLE&Echo定例会**
 - 4/8(水)CLE定例会 10:30-11:30
 - 8/21(水)Echo定例会

その他

- **U-PKIサーバ証明書 (次回2021年)**
 - 動かす必要があればその時に取得
 - CN=echo.ecs.cmc.osaka-u.ac.jp,OU=Cybermedia Center,O=Osaka University,L=Academe,C=JP
 - CN=echocnt.ecs.cmc.osaka-u.ac.jp,OU=Cybermedia Center,O=Osaka University,L=Academe,C=JP
- **カリキュラム改革(竹村、白井)**
 - e-learningを用いたBlended learning を導入
 - 科目名: 情報社会基礎, 情報科学基礎
 - PC必携化に伴い、持ち込みPCもOKとするが、基本は端末を利用する
 - 次年度に向けて
 - 外国語学部を教室ごとにコースを分ける
 - eラーニング授業を実施していない授業(人科・理学部che先生)の方針を確認
 - 教材(動画教材・期末テスト等)を改訂
 - 教科書を執筆(8月締め切り) 遅延
 - 3月の非常勤講師のguest-account発行
 - 11月/2月/3月あたりで教員説明会を実施
- **CLE, Echo(浦西)**
 - Ultraインタフェースへ移行を検討する
 - やめておく
 - サブドメイン、SSL証明書の取得
 - domain cle.osaka-u.ac.jpのつもりがwww.cle.osaka-u.ac.jpに変更を余儀無くされる。
 - なので、別にcle.osaka-u.ac.jpのAレコードを設定して、そのマシンからwww.cle.osaka-u.ac.jpへリダイレクト方法を検討する
 - SSO連携について
 - SaaSに向けての対応が必要
 - SAML v2への対応をNTTにしてほしい
 - 言うだけ言った
 - 66万円, 出どころは後ほど相談 -> **事業費で支払済**
 - 旧CLEへのアクセスを止める
 - DNSを書き換えて、IP直打ちでのみアクセスできるようにする
 - 同じネットワークからのみに制限 (ロードバランサの)

- 検証環境の構築 -> できた
 - SSO用とアプリケーションサーバの検証を一つにまとめる
 - 検証環境を使ってSAML v2のテストをするというてい
 - テスト完了. 本番環境への展開待ち
- Echo
 -
- **STS(浦西)**
 - 以下, 年報に書いたら消す
 - 2019 年度: 高山 (7/1より)
 - 予算申請: システム運用のサポートスタッフとして学生を雇用 234,000 円
 - 2020年度も現在申請中
 - 大体同じくらいの金額で通った
- 情教システム
 - 端末台数削減&BYOD推進(竹村)
 - 当面, 台数を削減できる状況ではない
 - 工学部は削減する話を知らなかった
 - VDIxIOS, Androidは包括ライセンスにCALが無いが、利用者はViewClientをダウンロードすると使えてしまう。学生が勝手に使っていて黙認しても良いのでしょうか？
 - 情報教育システムの延長に伴う費用の低減が、全教コンの端末撤去予定分を撤去しない費用をまかなえるかと思っていたが、月額5万5千円程度の負担の可能性あり、再度詳細を検討する。
 - PC必携化合わせて検討
 - GSEの端末は31年9月まで
 - 仕様策定委員会が必要(メール可: 竹村、大前、)
 - +3年
 - テーブルタップ
 - 無線LAN
 - 2019年度-必携化で進行中
 - 包括契約CALはmacでなくなる
 - 2019年度1月から
 - 情報待ち
 - VDIに包括のライセンスに制約ができる。2021/1から
 - 竹村先生が3/19に聞いてみる
 - 学生がVDIにアクセスするときは2021/1からCALがなくなり、オプション扱いになる。値段はまだ不明
 - 2019年10月 契約延長内容検討
 - 契約延長決定
 - 政府調達 of 随意契約
 - campuscloud sso連携
 - schedule確認 4月2日以降
 - 履修登録の準備
 - 2019年度前期は終了
 - 2019年度後期はいつから？

- 後期はそんなに普段何もやってない
 - 2020年度前期の履修登録は土日になる
 - 家から登録可能であることを積極的にアナウンスする
 - 全教は「来てもらうことが必須」
- 2019年度ひな形更新の時期
 - VirtualBox外す. => VirtualBoxに戻す (LTSC2019移行に際して)
 - Processing内でPythonを呼び出す話 (外川先生)
 - 問題を切り分け中
 - 今年度は全学生でインストールを実施。次年度はプロファイルなどに工夫をしてほしいと依頼あり
 - 標準ブラウザの変更
 - 新生はFirefoxが立ち上がるようになっている
 - CLEのバージョンアップでIE11に対応しなくなる
 - 富士通にIE11を止められないか確認
 - ECS wikiのCLEへのリンクに「IE11はサポート外」とか書く
 - AnacondaにOpenCVインストール(中谷先生のリクエスト)
 - 富士通に依頼 -> 済
- セキュリティ監査と情報システム台帳 (東田)

セキュリティ監査・情報システム台帳・セキュリティチェックを一緒に対応する

 - 133.1.2.0/24
 - 133.1.84.0/24
 - 133.1.90.0/24
 - 133.1.177.0/24
- 学内ネットワークに接続するPCのセキュリティチェック (東田)
 - 今年度はなし (e-learningセキュリティ研修に含まれていた?)
- ホスティング申請
 - 「大阪大学総合情報通信システムホスティング申請書」
 - <https://www.odins.osaka-u.ac.jp/guidelines/> (申請フローA)
 - 「osaka-u.a.jp以外のドメイン名で133.1.0.0/16からサービスする場合」または、「133.1.0.0/16以外のアドレスでosaka-u.ac.jpドメイン名によるサービスをする場合」に必要
- ホスティングサービス(東田)
 - 懐徳堂: 133.1.84.251
 - 担当: 懐徳堂研究センター 佐野さん -> 黒田先生 (凸版印刷が保守)
 - 2019年末、クロスサイトスクリプティングの脆弱性の指摘あり
 - 12/27: ケーブル切断済み
 - サーバOSがサポート切れになっている。
 - 今後セキュリティ監査に耐えられないし、規約上公開状態にできない
 - 発展的解消の方向

- kaitokudo.jpは外部サーバへ (「ホスティング申請書」提出)
- 機材移転の日程調整中(3/9搬出済み)
- Vine Linux配布サーバ: 133.1.84.71
 - 担当: 有限会社ヴァインカーブ 鈴木さん (Project Vine)
 - 別名多数
 - {osaka,osaka1,ou,ou1,cvs}.vinelinux.org
 - すべて osaka.vinelinux.org の別名で特別なサービスのための名前ではありません。
 - 内部ユーザが使う ssh 等のアクセスのためのホスト名です
 - iincoming.vinelinux.org
 - 公式開発者のみアクセス可能なFTPによりファイルアップロード用ホスト名です
 - {ftp,mirrors}.vinelinux.org
 - 公式配布FTP/HTTPサービスのための名前です
 - 障害発生時、またはは同じサービスを提供する別のホストが有る場合はこの名前に割り当てます
 - 一部のプライマリミラーサイトに対してのみRSYNCサービスを提供します
 - updates.vinelinux.org
 - 公式アップデート配布サービスのための名前です
 - 障害発生時または複数ホストが有る場合にこの名前を割り当てます
 - ftp/http でサービス提供します
 - beta.vinelinux.org
 - 公式のベータ版配布サービスをHTTPで提供しています
 - ホスティングサービス自体の是非について要検討.
 - 停電復電対応の調整が必要

- 教室利用
 -
- サービス停止
 - ~~CLE 3/10-15~~ 完了
- 計画停電
 -
- スパコンコンテスト
 - 2020年度に阪大 (80人くらい)
- 利用の手引き
 - 2018年度からオンライン化 (H29年度 3800年度)
 - 利用の手引きを更新する
 - 「3.4 ホームページの公開」 : 残す
 - CLEのURLが書かれていれば更新する. <https://www.cle.osaka-u.ac.jp>

- サイバーメディアフォーラム(浦西)
 - 今年度BYOD竹村研担当
 - 九大/九工大に調査に行く。九大は先に必携化をして、VDIをあとで入れた(AWS?)
 - 取材名目にしたら広報委員会からお金が出ないか確認する -> 10万円
 - 日程
 - 九工大: 竹村先生 OK 12/3
 - 九大: 浦西 -> 島田先生 12/4
 - 竹村先生、浦西 (12/4のみ)参加
 - レポート:竹村先生(九工大)、浦西(九大)
 - 授業担当教員の声 -> 白井先生に願います。AXIESの原稿ベース
 - **正式な原稿依頼をかけた**
- 教育情報化ワーキンググループ
 - 12/19に実施
 - 年度内にもう一度開催予定
 - 3/18 (Wed) 13:30?

利用者端末系, トラブル対応

- 情報教育システム
 - 試験中にネット(プロキシ)を切断できるか?
 - 理学部、外川先生系
 - フィルタの設定が難しいのでは・・・
 - アシストマイクロに何か対処方法はないか確認する
 - こんなのがあります。
 - Microsoft Kiosk Browser
 - <https://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1807/23/news012.html>
 - Firefox
 - <https://addons.mozilla.org/en-US/firefox/addon/simple-regex-blocker/> (whitelist設定可)
 - Google Chrome
 - <https://cloud.google.com/docs/chrome-enterprise/policies/?policy=URLWhitelist>
 - **userが多い時、loginが遅い**
 - テストでは最大10分 -> なんと4分に
 - VWのチューニングとストレージの評価が残課題
 - web server permission 設定
 - Cygwinの設定変更をユーザサポートページに記載
 - 更新のアナウンスの手順を作る

○ プロファイルサーバ容量少ない -> 解決

- ディスクを物理的に挿すことが困難
- 弾のサイズを大きくしてRAID再構築の繰返しでなんとかならないのか
- 今月をめどに移行の案を構築する
- プロファイルサーバの移行予定
移行前にディスク交換が発生(5月30日に実施)
- 8/23からNASへ移行(見積もり100時間)
 - NASの重複ファイル統合機能で必要ディスク容量が激減した(数TBから数百GBへ)
 - デイリー処理の負荷を確認し、日中の運用に支障が生じないか確認して報告するように要請(支障なしとの回答あり)

○ VirtualBox(CentOS7)の不具合

- 工学研究科杉本先生より9/28に連絡あり
 - (工学部機械系に開講中の「計算機とプログラミング」)
- VMWareはお金かかるので、使えない
- WSL(window subsystem for linux) 検討
 - これを使うためには、Windows 10のアップデートが必要
 - 前バージョンでもBash on Windows Betaが入っているので、これを使って検証できるか?
 - イメージが肥大化する問題あり
 - 複数のWindowsイメージを用意すれば良いはずなのだが...
 - イメージを複数に分ける方向で慎重な検討が必要
 - StoreアプリなのでVDIへの導入が難しい
 - Dockerで代替できないか富士通へ検討依頼(10/11)
 - Windows LTSCチャンネルのベースビルドが古いのでWSLは動かない(確定)
 - VDIに“Ubuntu 18.04 LTS”イメージを作って、Windowsログイン後にHorizon Viewerの接続を切り替えられるか確認する(11/18)
- 取り急ぎ、Cygwinで授業準備をしていただいている状況
 - 降旗先生からCygwinではやっぱり困ると回答あり(LinuxのいずれのディストリビューションでもFreeBSDでも可)
- 12/16
 - Linux環境(VMware Workstation Player(有償), VMware Horizon Client for Linux(有償), Hyper-V(無償, 要管理者権限))
 - Windows 10 Subscription Channel(LTSB/B1607 → LTSC/B1809?)
- 新versionでもできません
- イメージを作り直しても動かないのか検証依頼中
- Windows 10 LTSC 2019(+VirtualBox)で作業中...

○ 次期仕様書に入れること

- VDIでLINUXを起動
- モニター大きくする
- Office365にaccountと連携

- OUMail(小島)

- 運用について一度整理する -> 次回あたりに話をする
- 卒業学生一年ほどでpasswordのlockする運用検討する
 - 長期課題
 - + アカウント管理の運用検討
卒業学生一年ほどでpasswordのlockする。
多要素認証などOffice365の機能を活用する。
実施時期検討
 - + アカウント連携方式の変更(ADサーバの学内化)
見積もり待ち
 - 短期課題
 - + アカウント連携に関する不具合解消
連携サーバ(プログラム)の異常停止の原因と検知
 - + 共有機能に関するセキュリティ改善(全学支援会議での指摘事項)
ユーザー情報が丸見え(既存ユーザー対応済み)
共有機能利用時のセキュリティ課題、利用者対応 ← 事象を要確認
3月に既存ユーザー分は対応する
新ユーザーの見積もり待ち
 - 年度末処理のフロー見直し
 - 多要素認証
 - まだ不安定性がある. アナウンスが必要?
新入生向けに, 履修登録時にリーフレットを配布
 - 卒業生でないOB教職員へのメールアドレス発行について
 - Alumniドメインに作成することは問題ない
 - 卒業生係がちゃんと管理してくれるのであれば...
 - OKの方向で回答済

- CLE, Echo(浦西)

- 汎用ストレージ上のFIFSが、ADコントローラとの通信遮断でOFFになるので要注意
- 旧ECHOストレージのトラブル
 - 納品済み
 - 修復について見積をもらった. 進めるか要検討
- 情報社会基礎(経済)において, 複数のコースが現れている
 - 利用不可にする
 - 重複コースを削除して良いか確認する(白井先生)
- ヘルプデスクの負荷が増大しており負担がかかっている
 - ヘルプデスクには学生からの問い合わせを避けるように誘導していただいているが...
 - cle-student@ というメーリングリストを作る
 - cle-support + STS
 - 事業費でもう一人 or 二人バイトを雇う
 - 2020年度は近藤くんが有力候補?

- KOANIにサポートデスクの連絡先が掲載されている？
- 榊さんは10/末で契約が切れた
 - 11月以降, アシストの榊さんとして雇用
 - 榊さんの単価は400+万/年
- Echoでアカウントを作らされる事例が発生する
 - CLEのLTIリンクからアクセスするよう案内する
- SaaS 更新後にEcho LTIが機能しない問題
 - アシストマイクロに問い合わせ中

その他2

- **AXIES**

- AXIES2020は大阪 (情報推進部)
 - 12/10 (木), 11 (金), 12 (土)
 - 教授会でセンター長が12/9(水), 10 (木), 11 (金) と発言
 - うめきた地下のカンファレンスホール ??
 - 実行委員会が組織された
 - 九大に引き継ぎに行った
 - 大前先生, 竹村先生, 事務

- **年報**

- 毎年持ち回り
- 2018年度担当 (2019/4提出) は浦西
 - 提出済み
- 2019年度担当 (2020/4提出) は東田

- **消防訓練**

- 2年に1回 次回は2020年度

- **議事録のGoogle Docs化**

- https://docs.google.com/document/d/1SyPhknqEqcJZjhkX_fQfskaWs33wghLi2kVhK8S3tsY/edit?usp=sharing

- **次回**

- 決まったらこのドキュメントの冒頭に記載